

まちの「今」をお届けします



写真左から藤田剛二市長、霜田正浩監督、池上丈二選手、西川慎さん

レノファ山口 FC 来シーズンの飛躍を誓う 池上丈二選手ガラスプレートをお披露目

レノファ山口 FC 山陽小野田市ご当地所属選手の池上丈二選手(背番号 10)のサインを彫り込んだガラスプレートが完成。11月18日、県立おのだサッカー交流公園で行われたトレーニングマッチ(練習試合：対いわき FC)の前に、会場に集まった大勢のサポーターの前でお披露目式を行いました。制作は、きららガラス未来館で講師を務めるガラス作家の西川慎さん。タイトルは「夕映え」で、焼野海岸に沈む美しい夕陽と、レノファのチームカラーを融合させた鮮やかなオレンジ色が特徴です。スポーツと文化芸術の融合をテーマに制作されたこの作品は、県立おのだサッカー交流公園で展示しています。

J2 リーグ最終節を勝利で飾ったレノファ山口は、16 勝 13 分け 13 敗

の勝ち点 61。過去最高順位の 8 位でシーズンを終えました。この日は、霜田正浩監督、三幸秀稔キャプテン、池上丈二選手がサポーターに向けて挨拶。霜田監督は「ここ山陽小野田で、このような素晴らしい環境で練習ができ、市民のみなさん、本当にありがとうございます。来年も頑張ります」と、応援に対する感謝、来シーズンのさらなる飛躍を誓いました。

藤田市長は「J1 が目の前にあると感じさせてくれたシーズンで、わくわくドキドキさせてもらった。来シーズン、サポーターのみなさんとともに J1 を目指し、大応援の中で夢をつかみましよう!」と力強く訴えました。

